















大阪府水道基盤強化計画 令和5年度取組状況










<主体> 広：広域的に展開する 府：主に大阪府が取り組む 事：主に水道事業者が取り組む 企：主に大阪広域水道企業団が取り組む
 <効果>  財政基盤の強化  適切な維持管理と計画的な更新・耐震化  組織力の充実

■ 広域連携



















実施方針		主体	効果	取組状況・取組事例	備考（次年度以降の取組等）
大阪広域水道企業団との統合	経営の一体化・事業統合	広	  	○大阪広域水道企業団(以下「企業団」) 豊能水道事業と能勢町水道事業の統合（令和6年4月1日） ○企業団と市町村水道事業との統合 6団体（岸和田市・八尾市・富田林市・柏原市・高石市・東大阪市）と令和7年4月の統合に向け、検討・協議を実施	○企業団と市町村水道事業との統合 5団体（岸和田市・八尾市・富田林市・柏原市・高石市）と令和7年4月の統合に向け検討・協議 （令和6年7月時点で、5団体の各議会において企業団規約変更の議案が可決。今後、他の構成団体の9月議会で規約変更案を審議）
	統合促進	府企	  	・次期統合に向けた検討やその先の統合への機運醸成に向けた取組を実施 ・統合促進のため、国交付金の要件緩和等を国に要望	・次期統合に向けた検討やその先の統合への機運醸成に向けた取組を実施（継続）
	水道施設の最適配置等	企	 	<取組状況> ③北部エリア：計画どおり、中央監視装置等更新の詳細設計委託を実施 ④藤井寺：計画どおり、船橋浄水場更新の詳細設計委託を実施 ⑦千早赤阪：計画どおり、連絡管を整備 ⑧忠岡：計画どおり、北出第1配水場ほか配水池等更新の詳細設計委託を実施 ⑨熊取：計画どおり、希望が丘受水・配水場の運用開始（令和6年2月） ⑩泉南・田尻：計画どおり、中央配水場を整備 ⑪南部エリア：計画どおり、集中監視制御設備を整備 ⑭阪南・岬：計画どおり、淡輪高区配水池の共同利用による箱の浦受水場の廃止に向けた送水管を整備	<令和6年度取組予定> ③引続き、中央監視装置等更新の詳細設計委託を実施 ④船橋浄水場更新工事及び野中配水場更新の基本設計委託を実施 ⑥千早赤阪・河南：川野辺受水場等の共同利用による馬谷配水池等の廃止に向けた連絡配水管布設の詳細設計委託を実施 ⑦引続き、連絡管を整備 ⑧引続き、北出第1配水場ほか配水池等更新の詳細設計委託を実施 ⑩引続き、中央配水場を整備 ⑪引続き、集中監視制御設備を整備 ⑭淡輪高区配水池の共同利用による箱の浦受水場の廃止に向けた送水管を整備
	一体的な運営による効率的で効果的な事業運営	企	 	○業務の標準化 営業業務（検針・徴収スケジュール、使用開始・中止時の料金計算など）の標準化 標準給水装置工事施行基準の策定 指定給水装置工事事業者の1指定化（企業団に統合した水道事業で共通指定）（令和5年4月から実施） ○水道料金システムの統一に向けた検討 令和6年10月からの運用開始に向けてシステムを構築中	<令和6年度取組予定> ○業務の標準化 標準給水装置工事施行基準の運用開始（令和6年10月から） ○水道料金システムの統一 統合水道料金システムの運用開始（令和6年10月、8事業で実施）
	ユニバーサルサービスをめざした取組	企		令和2年度に定めた「市町村域水道事業における料金改定の考え方」に基き、豊能水道事業と能勢町水道事業の統合後の水道料金を設定	

淀川系浄水場最適配置	淀川系浄水場の整備	事	¥ 	計画どおり、枚方市中宮浄水場更新工事に着手 計画どおり、企業団村野浄水場（W系）更新詳細設計委託を実施 なお、大阪市柴島浄水場（下系・3系）におけるエマーゼンシーラインの構築（南海トラフ巨大地震に備えた暫定整備）を実施中（令和6年4月完成）	<令和6年度取組予定> 大阪市柴島浄水場（新系）の整備に向けた、基本検討を実施 枚方市中宮浄水場 令和9年度運用に向け更新工事を実施 企業団村野浄水場（W系）を更新
	大阪市・守口市浄水場の共同化（令和6年度運用開始）	事	¥  	令和6年4月からの浄水場の共同運用開始に向けた送水管布設等工事完了	
	将来的な一体運用を見据えた連携施策の検討	事		大阪市庭窪浄水場の第2取水口を活用した企業団庭窪浄水場への原水応援について、大阪市・企業団共同で取水施設等の現地調査や意見交換を実施	
水道事業体間の水道施設の共同化	水道事業体間の水道施設の共同化	広	¥ 	3市（豊中市、吹田市、箕面市）共同ポンプ施設による箕面市船場東受水場等の統廃合について検討中	
水道事業体間の業務の共同化	共同発注・共同購入等	広	¥  	・漏水調査の共同発注実施に向けた検討（大東市、東大阪市、八尾市 令和6年度実施予定） ・河南地域内水道事業（河内長野市、富田林市、柏原市、羽曳野市、大阪狭山（企）、太子（企）、河南（企））において、共同選定した事業者による水道施設管理業務等を開始 ・河南地域7水道事業（富田林市、柏原市、羽曳野市、大阪狭山（企）、太子（企）、河南（企）、千早赤阪（企））において、共同選定した事業者による検針・収納業務等を開始	
	施設の運転・維持管理の共同化	広	¥  	水質検査機器の共同使用を検討中（池田市、豊中市） 淀川の取水地点変更（変更後：一津屋取水場）に向けた水道事業認可変更（吹田市）	<令和6年度取組予定> 水質検査機器の共同使用について協定締結予定（池田市、豊中市） 一津屋取水場からの導水を運用開始（吹田市）
	水道事業体間におけるシステムの共同化	府事	¥  	水道標準プラットフォーム等に関する説明会を実施	
	指定業者制度に係る事務の共同化	府事	¥ 	WGを3回実施し、共同化の方向性を提示	引続き、共同化手法の具体例を提示
水道事業体における技術連携と人事育成	共同研修等	広		計画記載の取組を継続して実施	
	人事交流	広		令和6年度からは大阪市、企業団からの派遣先が厚生労働省から国土交通省及び近畿地方整備局に変更 新たに、水質管理担当職員（化学職）の人事交流開始（池田市・豊中市）	
	ノウハウの共有、技術連携	広	 	計画記載の取組を継続して実施	
広域連携による危機管理体制の強化	連携深化の取組	府事		情報共有や相互応援体制の更なる強化：府と府内全水道事業体及び日本水道協会 大阪府支部が新たな協定に向けて議論 応援時可能人員及び応急資機材に係る情報共有：各事業体に応援時対応可能な人員や資機材を調査し、情報を共有 応急給水先のリストアップ：整備済38/43事業 給水車向け応急給水先周辺地図、進入経路図等の作成：整備済10/43事業 操作盤の図解付き手順書作成・操作盤付近への備付：整備済19/43事業	令和6年4月26日「大阪府域の水道災害における情報共有及び支援に関する協定」を締結
	合同防災訓練・研修	府事		情報伝達、応急給水の合同訓練実施（10月30日、31日）	
	水道事業体間の緊急対策	事	¥  	緊急連絡管を1か所追加整備（富田林市・大阪狭山（企）） 緊急連絡管を有する42事業のうち、15事業で訓練を実施	









■ 官民連携

	DBOやPFI等を活用した管路・水道施設の更新	事	  	<取組事例> 大阪市：基幹管路耐震化PFI事業の契約締結 堺市：PFI方式での監視制御システム更新を検討中	<令和6年度取組予定> 大阪市：基幹管路耐震化PFI事業について、モニタリングを行い、進捗管理・品質管理を実施 高槻市：管路更新について、概算数量設計発注方式（管路DB）による工事を一部区間で施行予定
	先進的な取組を実施している水道事業者による技術支援	広	  	特段の取組なし	官民連携に係る事例等の説明会を実施予定
	先進事例の研究	事	  	<取組事例> 河内長野市：民間事業者とAIによる配水量予測システム、漏水早期検知システムの構築に向け、実証実験を実施中 企業団：村野浄水場におけるマイクロ風力発電のフィールド試験に関する覚書を締結	<令和6年度取組予定> 河内長野市：包括的維持管理業務プロポーザルでAIによるシステムを企画提案 企業団：マイクロ風力発電のフィールド試験実施





■ 適切な資産管理

実施方策		主体	効果	取組状況・取組事例	備考（次年度以降の取組等）
水道台帳の管理、電子化	管路の平面図電子化（R7年度まで）	事	 	整備済：43/43事業	
	水道施設台帳100%電子化（令和19年度まで）	事	 	整備済：30/43事業	
	水道施設台帳の適切な管理	事	 	<実施状況> 水道施設台帳の記載内容の更新：41/43事業 台帳への点検・修繕等記録の反映：28/43事業 災害に備えた水道施設台帳のバックアップ管理：40/43事業	
	水道施設台帳の仕様統一化の検討	府事	 	事例等説明会を実施。事業者の現状調査を実施	
アセットマネジメント・収支見直し	精度の高いアセットマネジメントの実施（令和19年度まで）	事	 	タイプ4D（詳細精度）：32/43事業 ※11事業もタイプ3C（標準精度）以上	
	中長期的な収支見通しの見直し（3～5年）	事	 	実施済（公表済）：33/43事業	
水道施設等の更新等	アセットマネジメント等に基づく計画的な施設更新・耐震化	事	 	概ねできている：42/43事業	
	ガイドラインに沿った適切な点検を含む維持管理・修繕	事	 	概ねできている：41/43事業	
	点検等に係る最新技術の導入	事	 	<取組事例> 堺市：ドローンを用いた施設点検実施 吹田市：浄配水施設内におけるタブレットを活用した日常点検実施 寝屋川市：AIを活用した管路の劣化診断実施 企業団：施設点検へのドローン導入の検討	<令和6年度取組予定> 大阪市：RC建造物の劣化調査の一部に画像解析診断を導入









■ 新たな技術の活用

実施方策		主体	効果	取組状況・取組事例	備考（次年度以降の取組等）
水道利用者の利便性向上	電子決済による料金支払の導入	事	 	クレジットカード支払：7事業→8事業 スマートフォン決済：37事業→37事業	<令和6年度導入予定> クレジットカード支払：9事業 スマートフォン決済：1事業
	スマートフォンアプリ等の活用等	事	 	○インターネットによる手続き等 富田林市：給水工事申込の電子申請運用開始 箕面市：開閉栓等の申込受付 企業団：開閉栓等の申込受付 摂津市：ポータルサイト導入 ○スマートフォンアプリの活用等 摂津市：スマートフォンアプリ導入（令和6年4月1日）	<令和6年度取組予定> ○インターネットによる手続き等 大阪市：令和5年度に運用を開始したお客さま専用サイト（マイページ）に令和6年度、電子決済機能を導入予定
	スマートメーターの活用	事	 	<取組事例> 大阪市：市内一部（計250か所）に先行導入済 別途、電力通信インフラを活用した通信に関する共同研究等を実施中 豊中市：市内小中学校87か所で実証実験実施中 吹田市：市内336か所で実証実験中 企業団（河南水道事業）：町内約150か所で実証実験中	<令和6年度取組予定> 企業団（忠岡水道事業）：町内約50か所で実証実験を予定
先進技術の活用	水道施設等の維持管理に係る先進技術の導入	事	 	<取組事例> 堺市、富田林市：人工衛星を活用した漏水調査を検討中 豊中市：スマートメーターを活用した漏水調査、音圧ロガーによる漏水監視 摂津市、柏原市：ドローンによる水管橋点検 河内長野市：民間事業者とドローンによる水管橋点検し、AIによる解析を試験的実施 企業団：浄水処理の自動化(AIやセンサーを用いた凝集剤注入率制御)に関する実証実験実施中	<令和6年度取組予定> 大東市、東大阪市、八尾市：衛星画像とAIを活用した漏水調査

■ 人材の確保及び育成

実施方策		主体	効果	取組状況・取組事例	備考（次年度以降の取組等）
人材の確保及び育成	再任用職員等の活用、就職セミナーへの参加等人材確保の取組	事	¥  	<取組事例> 枚方市：インターンシップの実施	
	技術継承に向けた技術研修等の実施	事	¥  	<取組事例> 吹田市：高い現場力を持った水道技術職員の育成を目的とし、部職員で「現場力向上方針」と研修計画「target」（令和4年）を策定した上で計画的な技術習得と技能継承を図り、随時フォローアップしていく体制を構築 東大阪市：「ひがしおおさか水道人財育成方針」を策定。職員の知識向上を目的とした業務発表会を実施 大東市：資格取得等助成制度を整備 貝塚市：準中型免許の取得支援を実施 河南地域7水道事業：広域的な官民連携による技術継承として①見える化業務ごとのマニュアル等を作成、定期的に見直し・改訂を行い、新任者にも容易に引き継げるよう見える化の実施検討②知識・経験等の共有民間事業者と専門分野・危機管理等の机上・実地訓練を行い、ノウハウやスキルを共有 企業団：資格取得支援制度の創設、メンター制度の導入	

■ 住民理解の促進

実施方策		主体	効果	取組状況・取組事例	備考（次年度以降の取組等）
水道事業体における住民理解の充実、強化	水道事業体の情報発信（7項目）（令和7年度まで）	事	 	<公表状況> 水道ビジョン：43/43事業 経営戦略：42/43事業 水安全計画：33/43事業 事業経営状況（収支見直し）：33/43事業 耐震化（老朽化）の現状と更新計画：38/43事業 水道料金の仕組みや定期的見直しの必要性：36/43事業 緊急情報（事故状況、復旧見込み、給水所開設情報など）：38/43事業	
	水道事業体における住民理解の促進	事	¥  	<取組事例> 池田市：料金改定の市民説明会（施設見学会付）を実施、同説明会動画の公開 豊中市：応急給水ポータルサイトの開設、お客さまお役立ち動画の公開、事業や料金についての市民説明会の開催、同説明会動画の公開 吹田市：親子向けイベントの開催、市民向けイベント・防災訓練・大学祭等への参画、広報誌やホームページ・LINEによる情報発信、Instagramを活用したPR、動画の配信	<令和6年度取組予定> 豊中市：料金改定に関する説明会の開催及び同説明会動画を公開予定
大阪府による情報発信	大阪府ホームページでの情報発信	府	¥  	大阪府水道基盤強化計画など水道に関する情報を掲載（耐震化の状況の更新等）	
	シンポジウム等の開催	府	¥  	水道事業者向けの水道説明会を開催	